

➤ 14日 木曜

詩篇

71:1 【主】よ私はあなたに身を避けていません。私が決して恥を見ないようにしてください。

71:2 あなたの義によって私を救い助け出してください。あなたの耳を私に傾け私をお救いください。

71:3 私の避け所の岩となってください。いつでもそこに入れるように。あなたは私の救いを定められました。あなたは私の巖私の砦なのです。

71:4 わが神よ私を悪者の手から助け出してください。不正を行う者や残虐な者の手から。

71:5 【神】である主よあなたは私の望み若い日からの拠り所。

71:6 私は生まれたときからあなたに抱かれています。あなたは私を母の胎から取り上げた方。私はいつもあなたを賛美しています。

71:7 私は多くの人にとって奇跡と思われました。あなたが私の力強い避け所だからです。

71:8 私の口にはあなたへの賛美があなたの栄えが絶えず満ちています。

71:9 年老いたときも私を見放さないでください。私の力が衰え果てても見捨てないでください。

71:10 私の敵は私のことを相談し私のいのちを狙う者がともに企みます。

71:11 彼らは言っています。「神は彼を見捨てたのだ。追いかけて彼を捕らえよ。救い出す者はいないから。」

71:12 神よ私から遠く離れないでください。わが神よ急いで私を助けてください。

71:13 私をなじる者どもが恥を見て消え失せますように。私を痛めつけようとする者ども



が恥辱と恥でおおわれますように。

苦難のときに主に祈り求めましょう。それは人生の中で必要不可欠な祈りです。どのように祈るかをここで学ぶことができます。

まずは「あなたに身を避けています。」と、自分自身が主に頼っているところから始めましょう。そして助けを祈り求めますが、その時に信頼が必要です。「生まれたときから」神様に抱かれているという安心、「年老いたときも」助けをいただくという信頼、つまり人生すべてに主を信じて頼ることを告白しましょう。

そうすれば敵が「神が彼を見捨てた」と、勝手なことを言っても動じなくなるでしょう。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満たしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

